

# 特別支援教育は、それぞれの子どものもつ可能性を支えていきます

沼津市教育委員会

## 一人一人に応じた教育を学校全体で支援します

人にはそれぞれ個性があります。大勢の中で活動することが得意な子もいれば、集団が苦手で力を発揮しにくかったり、ストレスを感じてしまったりする子もいます。しかし、どの子も内には輝くものをもっており、「活躍したい」「認められたい」「成長したい」と思っています。

その子に合った適切な支援や配慮をすることで、苦手な場面も、好きにはなれないかも知れませんが少し楽になります。小さな成功を積み重ねると自信が高まり、もう少し頑張ってみようとする意欲が生まれます。「その子の良さが見えてくる」そんな支援を学校体制で進めていきます。

## どんな支援？

### ①児童生徒の発達に関わる教育相談を行います

少しでも気になることがありましたら、まず、学級担任や特別支援教育コーディネーターに相談してください。保護者からの相談を受け、どのような支援が必要かを検討します。相談の内容によって、専門機関の紹介や臨床心理士の派遣も考えていきます。

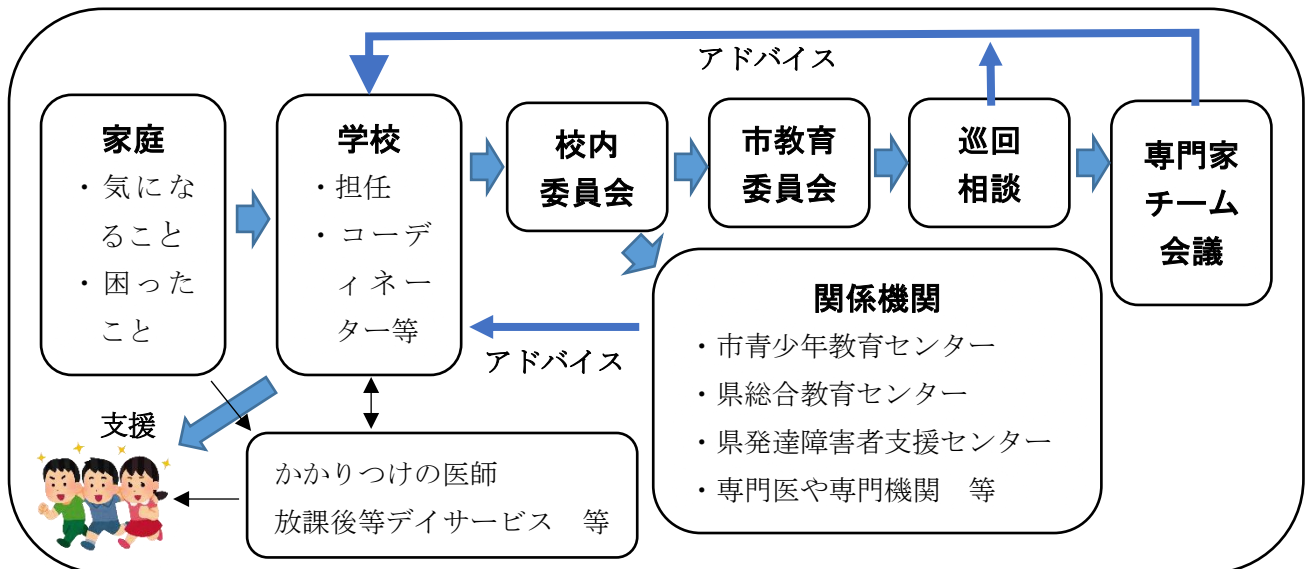
### ②特別支援校内委員会を設置しています

担任だけではなく学校全体で支援していくために、校内委員会を設置し、支援の必要な児童生徒の教育的ニーズに応じた適切な支援計画を保護者と相談して作成します。

### ③特別支援教育コーディネーターを指名しています

小・中学校（中等部）では、特別支援教育コーディネーターを指名し、校内委員会の開催や、保護者や関係機関との調整などを中心になって進めます。

## 気になっていること、困ったことがあったら



### 教育相談

学級担任やコーディネーターが保護者からの相談を受けたり、一緒に支援計画を立てたり、連携してよりよい支援を目指します。

### 巡回相談

臨床心理士や特別支援学校の教員等が各学校を巡回し、専門的な立場から子どもへの支援について教員や保護者へ助言を行います。